

女子美術 徳の花会

No.
10

学校法人女子美術大学教職員退職者の会

代表幹事挨拶／2023年度「総会」報告
イベント報告／イベントのお知らせ
会員の活動紹介／追悼
来春「スペース表現領域」開設

第5回徳の花会作品展

(チャリティ展・フリーマーケット・書籍展示販売)

10/20(金)-10/22(日)(女子美祭期間)

相模原キャンパス 10号館1階 1011スタジオ

詳細は
同封の要項を
ご覧ください。



代表幹事挨拶

代表幹事 馬場 章
(元洋画専攻教授)

三年半続いた新型コロナウイルス感染症の流行もやっと落ち着きがみられ、社会状況もコロナ以前に戻りつつありますが、会員の皆様におかれましては健やかに経過してでしょうか。2022年度の事業は、状況をみながらでしたが、計画通りに実施する事ができました。今年度は新会員35名をお迎えし、6月に定期総会を開催しました。総会後の講演会も「ワインの楽しみ方」について原聖幹事にお話をいただき、その後の茶話会もワインの試飲会とし盛況のうちに終え、集える事の楽しさを再認識した次第です。

これからの事業計画は、2年後の125周年記念事業への協力を目的に相模原キャンパスで第5回チャリティ展と懇親会を催す予定です。また、親睦を目的とした12月の見学会と忘年会、来春3月には桜を見る会などを計画していますので、皆様の積極的な参加を期待しています。

現在はH・P・Facebookで情報を発信していますので是非ご覧頂き、皆様からも日頃の活動の情報をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

徳の花会は退職後の教職員と大学との橋渡しも大切な役割ですので、昨年から始めたFacebookの「プライベートページ」や同好会での会員相互の交流、大学の地域連携事業に関連した講座企画への協力、展覧会情報を現在のFacebookに反映し、活性化したいと考えていますので、会報誌への返信だけでなく、SNSでもご意見を頂きたいと思っています。

「総会」報告

日程 2023年6月3日(土) 13時
場所 杉並キャンパス1号館1階
110周年記念ホール

開催方法 対面とオンラインの併用

次の内容が承認されました。

1. 2022年度事業報告
2. 2022年度収支報告・監査報告
3. 会則改正
4. 役員選出
5. 2023年度事業計画
6. 2023年度予算



役員紹介

総会で承認され、2023年度は左記の役員により運営されることになりました。

代表幹事	馬場 章	(芸術学部)
副代表幹事	大澤 美樹子	(芸術学部)
	橋本 弘安	(芸術学部)
	ヤマザキ ミノリ	(芸術学部)
幹事	及川 玲奈	(芸術学部)
	佐藤 善一	(短期大学部)
	佐藤 美智子	(芸術学部)
	嶋澤 道雄	(短期大学部)
	清水 弘之	(付属高校・中学校)
	白幡 香織	(短期大学部)
	鈴木 昌美	(教学事務部)
	田村 俊明	(芸術学部)
	原 聖	(芸術学部)
	弘中 雅子	(短期大学部)
監査	丸山 一枝	(教学事務部)
	三浦 良夫	(総務企画部長)

総会後「講演会」

時間 13時40分〜14時20分
題目 ワインの楽しみ方について
ーフランスを中心にー

講師 徳の花会ワイン同好会
主宰 原 聖



講演会後「懇親茶話会」
時間 14時30分〜16時

懇親茶話会前の原聖先生のワインに関する講演会を受けた試飲会も実施され、まるで「同窓会」のような雰囲気、大好評をえた懇親茶話会になりました。



イベント報告

2022年(令和4年)

第4回徳の花会作品展

(チャリティ展・フリーマーケット・書籍販売)

日程 10月21日(金)〜23日(日)
場所 相模原キャンパス10号館1階
1011スタジオ

女子美祭は3年ぶりに対面で実施され、作品展も実施しました。2022年度は20名の方に、作品総数76点(書籍含む)を出品いただきました。



秋の懇親会

日程 10月22日(土)
場所 相模原キャンパス10号館2階
国際交流ラウンジ

毎年チャリティ展期間に開催されており、今回も会員と現任教職員との楽しい会合となりました。



見学会と忘年会

日程 12月16日(金)

見学会 NHK放送博物館、愛宕神社
忘年会 中止

愛宕山にあるNHKの放送開始から現在までの資料が集められた博物館。ニューススタジオを再現した会場では、アナウンサーや天気予報士になりきって楽しみました。



春の見学ツアー

日程 2023年3月25日(土)

場所 日本民藝館、日本近代文学館

日本民藝館は女子美術大学第7代学長(1987年4月～1991年3月)を務められた柚木沙弥郎先生の染色作品を収蔵しており、熱心に見学しました。



イベントのお知らせ

2023年(令和5年)

第5回徳の花会作品展同時開催 秋の懇親会

日程 10月21日(土) 14時30分～16時

場所 相模原キャンパス10号館2階
国際交流ラウンジ

会費 1000円

申込締切 10月13日(金)

「天王洲アイル」見学会と忘年会「天厨菜館」

日程 12月7日(木)

場所 天王洲アイル

集合 東京モノレール線「天王洲アイル駅中央口改札」13時30分

募集人数 20名

会費 7000円予定 ※当日徴収

申込締切 10月2日(月)

アートになる島・ハートのある街として新開発を続ける「天王洲アイル」を見学。寺田倉庫のギャラリーや4000種の画材を揃える「PIGMENT TOKYO」を訪ねます。アートの今を感じた後の忘年会は、天王洲アイル内の中華店「天厨菜館」です。

春の見学ツアー

「青山霊園お花見」根津美術館見学
魅惑の朝鮮陶磁器・高麗茶碗

青山霊園は230本余りのサクラの古木が点在する隠れた桜の名所。根津美術館の庭園では都心とは思えぬ静けさが漂い、茶道具の名品を鑑賞します。

日程 2024年3月21日(木)

場所 青山霊園の東中央口から西中央口を散策して表参道の根津美術館

集合 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」青山霊園方面改札13時半

募集人数 28名

入館料 根津美術館1400円(各自払)

申込締切 2024年3月4日(月)

見学後、有志によるディナー親睦会

佐野ぬい先生の作品があるレストラン。ちよつとリッチな気分を味わいます。

場所 ルメルシマンオカモト(表参道)

募集人数 28名

会費 1万3000円

申込締切 2024年1月9日(火)

会員の活動紹介

今回は海外で活動中のファッションテキスタイル研究室元助手の三ツ井莉沙先生のご紹介です。先生のホームページも是非ご覧ください。

現在スウェーデンに住んでおり、語学や生活のやりくりで奮闘する中、作品を少しずつ制作しております。息抜きに近くで釣りや夏にはキャンプや海のような川で泳いだり、秋にはキノコやベリー類を狩りに行きます。移動は自転車に乗る事が多く、自然と親しむ機会が沢山増えました。和食や布の値段は高いですが、リサイクルショップが安く、サステナブルな生活で、発想の殆どが持続可能などうかを更に考える様になりました。今後は作品発表の機会を増やしたいと思い、頑張りますので、何卒宜しくお願いいたします。



三ツ井 莉沙

<https://www.risamitsui.com/>

大学行事のお知らせ

新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行され、学生の課外活動もコロナ禍前の日常を取り戻しつつあります。今後も益々のご支援を賜りますようお願いいたします。

2023年(令和5年)

■10月20日(金)～10月22日(日)

女子美祭(杉並、相模原両キャンパス)

2024年(令和6年)

■2月23日(金)～3月3日(日) ※2/27休館
東京五美術大学連合卒業制作展
(国立新美術館)

■2月29日(木)～3月5日(火) ※3/4休館
JOSHIBISON(東京都美術館)

■3月9日(土)～3月11日(月)

学部・短大卒業制作展／修了制作展
(杉並、相模原両キャンパス)

■3月12日(火)

学位・修了証書授与式

(午前杉並、午後相模原)

※詳細は本学HPをご確認ください。

追悼

謹んでご冥福をお祈りいたします。

名誉教授 見城 美子先生

2023年1月24日逝去、79歳。

1975(昭和50)年～2009(平成21)年
芸術学部デザイン学科

JAM・ガレリアニケ展覧会スケジュール

最新情報は各施設のホームページでご確認ください。

相模原 女子美アートミュージアム

10:00～17:00(入館は16:30まで) 日・祝日・展示替期間休館
<https://www.joshibi.net/museum/>

【前期展示】女子美染織コレクション展Part11 アンデスの染織品

9月13日(水)～10月7日(土)

第43回造形「さがみ風っ子展」

10月20日(金)～10月22日(日)

【後期展示】女子美染織コレクション展Part11 アンデスの染織品

11月1日(水)～12月9日(土)

2023年度 女子美術大学退職教員記念展

2024年1月10日(水)～1月27日(日)

2023年度 女子美術大学大学院博士後期課程 研究作品発表会

2024年2月13日(水)～2月19日(日)

※開催は学位の申請状況により変更があります。

2023年度 女子美術大学大学院博士前期課程 修了制作作品展

2024年3月9日(土)～3月16日(土) ※3月13日(水)、14日(木)休館

杉 並 女子美ガレリアニケ

10:00～17:00 日・祝日・展示替期間休廊
<https://joshibinike.tumblr.com>

女子美スピリッツ2023 松崎笙子展

10月5日(水)～10月24日(火) ※会期中無休

女子美ガレリアニケでは、松崎笙子名誉教授の展示を行います。「かぶく」精神をコンセプトにしたデザインを浴衣や履物・扇子・小袋に展開して現代に江戸っ子の遊びごころを甦らせています。

遠山香苗展－音と絵の往復書簡より－

10月30日(水)～11月17日(金)

2023年度 女子美術大学退職教員記念展

12月1日(金)～12月20日(水)

JOSHIBI AP Graduate&Degree Show 2023

2024年1月12日(金)～1月24日(水)

2023年度 女子美術大学大学院博士前期課程 修了制作作品展

2024年3月9日(土)～3月16日(土) ※3月13日(水)、14日(木)休館

理事長挨拶・学長挨拶



理事長 福下 雄二

「徳の花会」は、退職教職員の会として、平成24年6月に発足して以来丸11年が経ちました。日頃のご支援に御礼申し上げますとともに、今後とも、永年にわたる知識と経験の蓄積を、本学の後進のご指導や大学の発展のためにご協力いただければ幸いです。私共としても、徳の花会の皆様とのネットワークを大切に、同窓会や保護者の会とともに「オール女子美」体制で大学運営に努めてまいります。



学長 小倉 文子

女子美は女性のための美大としてどうあるべきかを多くの皆様と共に考え活動する場として女子美クリエイティブ・ラボラトリー、通称女子美ラボを開設しました。アートを通した自立への取組、ロールモデルとの交流、ジェンダー・多様性に関する議論など、その成果はWebを通して発信しています。活動へのご支援ご協力よろしくお願いいたします。

芸術学部
アート・デザイン表現学科

スペース 表現領域

来年4月より、芸術学部アート・デザイン表現学科内に新領域「スペース表現領域」を開設いたします。新しい体系で空間の概念を捉え、アート、デザインの枠組みを超え、多様な角度から空間の創造性を拡張し、表現することが求められています。本領域では人にとって空間の経験とは一体何なのか？を原点とし、空間の可能性をひらき、新しい経験と豊かさを、社会に提案することのできる人を育てます。

2024年
4月開設

杉並
キャンパス

事務局からのお願い

徳の花会の会報は、徳の花会会員(女子美術大学教職員退職者)の皆様にお送りしておりますが、住所不明でお届けできない方もいらっしゃると思います。本会報が届いていない会員の方をご存じでしたら、ご本人から徳の花会事務局までご連絡をいただけるようお伝えください。また、現在は電子メールでの情報配信も行っています。メールアドレスをお持ちの方は、徳の花会事務局のメールアドレス宛にお名前(旧姓含む)、ご住所、在職中の所属をお送りください。よろしくお願いいたします。

WEBサイト・Facebook関連情報

WEBサイト

徳の花会の「お知らせ」や「会報日のバックナンバー」なども掲載。

FaceBookページ

徳の花会の「最新情報などのお知らせ」を掲載。

FaceBookグループ

フォローいただくと展示のお知らせなどあなたでも書き込みが出来ます。メンバー同志の交流に。



趣旨

女子美で働いていた仲間たちの作品展となります。徳の花会会員の作品等を展示するとともに、作品販売とフリーマーケット形式(作家による対面)での販売、また前回から、会員の著作本も展示、販売を計画しています。フリーマーケット以外は、販売などの業務を徳の花会会員有志が担当いたします。売上の一部は、チャリティとしてご寄付頂き、2025年に女子美術大学創立125周年を迎える記念事業への寄付及び徳の花の会の運営の一部に充てさせていただきます。多くの徳の花会会員の方々にご賛同いただき、様々な形で参加していただきたいと願っております。

展覧会概要

会場 相模原キャンパス10号館1階 1011スタジオ

会期 2023年10月20日(金)～10月22日(日)

*女子美祭に合わせた開催になります。

資格 徳の花会会員(女子美を退職された元教職員)

出展作品等

チャリティ展

作品規定 ①壁画もしくは台置き(天井吊りは不可)

②サイズ:

絵画は4号まで、立体・その他作品は原則として長辺が30cm以内

フリーマーケット

- ・出展する作品は自分で制作したオリジナル作品であること。
- ・机(180cm×70cm)で展示できるものを販売すること。

書籍

- ・会員の著作による書籍の展示、販売。

*今後の女子美祭の開催方法の推移により変更されることがあります。

書類提出、出展料、売上金について

別途、一覧表をご参照ください。

搬入・陳列・撤去・搬出

搬入日時

①業者搬入 10月19日(日) 9:30～12:00(日時指定)

②直接搬入 10月19日(日) 10:00～12:00(時間厳守)

※上記に搬入できない場合は、下記までご相談下さい。

搬入先

〒228-8538 相模原市南区麻溝台1900 1号館2階

女子美術大学 総務グループ 校友室 ☎042-778-6611

展示・陳列 10月19日(日) 13:00～18:00

撤去・搬出 10月22日(日) 16:00～17:00(時間厳守)

10月23日(月) 10:00～12:00

※宅配便での搬出を希望される方は、ヤマト運輸の着払い伝票を作品に同封ください。

※搬入・陳列・撤去・搬出の各作業は、原則、出展者ご本人にお願いします。当日の作業が難しい場合は、徳の花会が行います。

会計報告

経費の内訳は、総会において報告いたします。

注意事項

①作品の搬入・搬出は出品者のご負担でお願いします。

搬入・搬出に立ち会われない場合、展示の容易さ、作品の開梱、作品の荷造についても、容易に出来るように、ご配慮下さい。

※壊れ易い作品の搬入・展示・撤去・搬出については、作者自身による作業をお願いします。

②作品は規定寸法とします。

③梱包材には必ず氏名をご記入ください。

④作品の取り扱いには誠意を持って当たりますが、正常な管理状態のもとにおいて生じた紛失、破損等に対してはその責任を負いかねます。

⑤参加者多数の場合は抽選になる場合があります。

⑥電源が必要な場合は事前に相談ください。

⑦飲食物の販売はできません。

	チャリティ展・書籍含む	フリーマーケット
出品日数	2023/10/20(金)～10/22(日)	1日単位
エントリー締切日	2023/9/19(日)	9月19日(日)
作品内容書	2023/10/10(日)	提出不要
出展料	無料	1日3,000円(寄付金)
売上金に対する寄付額	売上金の40%の寄付を基本といたします	
売上金のお渡し方法	後日お知らせいただく指定口座へのお振込	
搬入・陳列 撤去・搬出	別途要項を参照	出展者対応 (当日持ち込み可)
販売	徳の花会	出展者
陳列用 使用備品	モノリスまたは陳列ボード 展示台	机(180cm×70cm)1台 椅子1脚

*JAMの展覧会の関係でモノリスが使えない場合、陳列ボードを使用。



042-778-6637

送信面

郵送

E-Mail

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900
女子美術大学 校友室(徳の花会事務局)宛

tokunohanakai@venus.joshibi.jp

参加に チェック	☐ 徳の花会作品展(チャリティ展・フリーマーケット・書籍展示販売)	締切 9/19 _火	
	☐ 秋の親睦会	締切 10/13 _金	
	☐ 「天王洲アイル」見学と忘年会「天厨菜館」	締切 10/2 _月	
	☐ 春の見学会「青山霊園お花見」「根津美術館見学『魅惑の朝鮮陶磁器』と『高麗茶碗』」	締切 2024/3/4 _月	
	☐ 春の見学会後 有志親睦会「ルメルシマン オカモト」	締切 2024/1/9 _火	
氏名	フリガナ 漢字		
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

徳の花会作品展エントリーシート

提出期限
9/19_火

作品のカテゴリーに丸をつけてください。その他の場合はカテゴリーをご記入ください。

カテゴリー	☐ 平面・絵画 ☐ 立体 ☐ 書籍 ☐ フリーマーケット ※参加者多数の場合は抽選になる場合があります。 ☐ その他()		
出品数		展示台	☐ 必要
サイズ	号数 H 高さ×W 幅×D 奥行cm 重量kg		
搬入	☐ 本人(代理人)直接搬入 ☐ 宅配便 ☐ 業者委託 [業者名・TEL]	搬出	☐ 本人(代理人)直接搬出 ☐ 宅配便 ☐ 業者委託 [業者名・TEL]
展示・陳列	☐ 本人(代理人)直接陳列 ☐ 業者委託 [業者名・TEL]	撤去	☐ 本人(代理人)直接撤去 ☐ 業者委託 [業者名・TEL]
フリーマーケット 出展希望日	☐ 10月20日 _金	☐ 10月21日 _土	☐ 10月22日 _日